|  |  |
| --- | --- |
| 学部長印病院長印 |  |

遺伝子組換え実験計画書（第二種使用等の機関実験）Ver.2

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　西暦 年 月 日

|  |  |
| --- | --- |
| 申請の種類 | □ 新規　 □ 継続　□ 変更　（継続・変更の場合、既得承認番号： 福大第　　　　号）　　　　（※変更の場合、該当箇所に下線を引くこと） |
| 課題名 |  |
| 実施期間 | 西暦 年 月 日から西暦 年 月 日まで　（※最長5年以内） |
| 実験責任者 | 所属 | 　 | 資格 | 　 |
| 氏名 | 　 | 　 印 | 　 |
| 内線 | 　 |
| e-mail | 　 |
| 実 験 従 事 者 （※実験責任者を含む、全ての教育職員・学生等を記入する） | 氏名 | 所属 | 資格 | 経験年数（年間） | 備考（※教育訓練等 の受講年度、 実施条件等） |
| 遺伝子組換え実験 | ウイルス使用実験 |
|  |  |  |  |  |  |
| 実験の種類(拡散防止措置)（※該当するもの全てにチェックする） | 微生物使用実験　（□Ｐ１　□Ｐ２　□Ｐ３）大量培養実験　　（□ＬＳ１　□ＬＳ２　□ＬＳＣ）動物使用実験　動物作成実験　（□Ｐ１Ａ　□Ｐ２Ａ　□Ｐ３Ａ）動物接種実験　（□Ｐ１Ａ　□Ｐ２Ａ　□Ｐ３Ａ）植物等使用実験植物作成実験　（□Ｐ１Ｐ　□Ｐ２Ｐ　□Ｐ３Ｐ）植物接種実験　（□Ｐ１Ｐ　□Ｐ２Ｐ　□Ｐ３Ｐ）きのこ作成実験（□Ｐ１Ｐ　□Ｐ２Ｐ　□Ｐ３Ｐ）ゲノム編集実験等（□ 有） |
| 大臣確認の適用（□ 無）（※有の場合は、大臣確認申請書に記載する） |
| 実験の目的（※目的を簡潔に記入する） |  |
| 実験の概要（※遺伝子組換え生物等の作成・　 使用等を項目別に記載する） |  |
| 不活化の措置（※遺伝子組換え生物等を不活化　　　 する方法を記載する） |  |
| 遺伝子組換え生物等および拡散防止措置の一覧表（※罫線で区分して記載する） |
| 核酸供与体(クラス)（※種名・系統名等） | 供与核酸（※ゲノムDNA、cDNA、合成DNA等の種類・名称、同定・未同定、病原性・伝播性等） | ベクター（※名称・系統名等、特殊ベクターは簡易マップを添付） | 宿主(クラス)（※種名・系統名、ウイルス名等） | 保有動植物等（※種名・系統名、ウイルス産生細胞名等） | 拡散防止措置区分(認定宿主ベクター系等の区分・名称) | 備考（※遺伝子組換え生物等の名称・提供元等） |
|  |   |  |  |  |  |  |
| 動物使用実験の内容　（※植物の場合、動物を植物に置換えて記載する） | 動物の種名（系統名） |  |
| 遺伝子組換え動物・遺伝子組換え分子（保有動物）の名称等 |  |
| 動物作成実験の具体的処置 |  |
| 動物接種実験の具体的処置（※ウイルス等を使用しない場合） |  |
| 動物管理方法（※逃亡防止の設備・措置等、 個体管理法等を記載する） |  |
| 備考（※該当する動物実験計画書 の承認番号等を記入する） |  |
| ウイルス等を使用する動物使用実験の内容 | 動物の種名（系統名） |  |
| ウイルス名（ベクター）・遺伝子組換え分子の名称等（※ヒトへの感染性の有無、他生物での増殖性の有無を記載する） |  |
| 動物接種実験の具体的処置（※ウイルス等を使用する場合） |  |
| 動物管理方法（※逃亡防止の設備・措置等、　　個体管理法等を記載する） |  |
| 備考（※該当する動物実験計画書 の承認番号等を記入する） |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 動物使用実験以外の施設・設備 | 建物名（※建物・実験施設の配置図を添付） | 実験施設名（部屋番号） | 拡散防止措置区分 | 拡散防止措置チェック項目（※該当するもの全てにチェックする） |
|  |  |  | □ 実験中は窓扉を全て閉める□ 同建物内に高圧滅菌装置あり□ 同実験施設内に安全キャビネットあり |
|  |  |  | □ 実験中は窓扉を全て閉める□ 同建物内に高圧滅菌装置あり□ 同実験施設内に安全キャビネットあり |
|  |  |  | □ 実験中は窓扉を全て閉める□ 同建物内に高圧滅菌装置あり□ 同実験施設内に安全キャビネットあり |
|  |  |  | □ 実験中は窓扉を全て閉める□ 同建物内に高圧滅菌装置あり□ 同実験施設内に安全キャビネットあり |
|  |  |  | □ 実験中は窓扉を全て閉める□ 同建物内に高圧滅菌装置あり□ 同実験施設内に安全キャビネットあり |
|  |  |  | □ 実験中は窓扉を全て閉める□ 同建物内に高圧滅菌装置あり□ 同実験施設内に安全キャビネットあり |
|  |  |  | □ 実験中は窓扉を全て閉める□ 同建物内に高圧滅菌装置あり□ 同実験施設内に安全キャビネットあり |
|  |  |  | □ 実験中は窓扉を全て閉める□ 同建物内に高圧滅菌装置あり□ 同実験施設内に安全キャビネットあり |
| 動物使用実験の施設・設備 | 建物名（※建物・実験施設の配置図を添付） | 実験施設名（部屋番号） | 拡散防止措置区分 | 拡散防止措置チェック項目（※該当するもの全てにチェックする） |
|  |  |  | □ 実験中は窓扉を全て閉める□ 動物の逃亡防止措置あり□ 「組換え動物飼育中」の表示あり□ 同建物内に高圧滅菌装置あり□ 同実験施設内に安全キャビネットあり |
|  |  |  | □ 実験中は窓扉を全て閉める□ 動物の逃亡防止措置あり□ 「組換え動物飼育中」の表示あり□ 同建物内に高圧滅菌装置あり□ 同実験施設内に安全キャビネットあり |
|  |  |  | □ 実験中は窓扉を全て閉める□ 動物の逃亡防止措置あり□ 「組換え動物飼育中」の表示あり□ 同建物内に高圧滅菌装置あり□ 同実験施設内に安全キャビネットあり |
|  |  |  | □ 実験中は窓扉を全て閉める□ 動物の逃亡防止措置あり□ 「組換え動物飼育中」の表示あり□ 同実験建物内に高圧滅菌装置あり□ 同実験施設内に安全キャビネットあり |
|  |  |  | □ 実験中は窓扉を全て閉める□ 動物の逃亡防止措置あり□ 「組換え動物飼育中」の表示あり□ 同建物内に高圧滅菌装置あり□ 同実験施設内に安全キャビネットあり |
|  |  |  | □ 実験中は窓扉を全て閉める□ 動物の逃亡防止措置あり□ 「組換え動物飼育中」の表示あり□ 同建物内に高圧滅菌装置あり□ 同実験施設内に安全キャビネットあり |

|  |  |
| --- | --- |
| 遺伝子組換え実験安全委員会承認番号（福大第　　　号） | 西暦　　　　年　　月　　日安全委員会として、本実験が適切に計画されていることを認める。 |
|  　　　　　　　　　委員長・氏名　　　　　　　　　　　　印 |